

令和6年度 八千代町総合教育会議 議事録

【日 時】令和6年11月7日（木）午後2時～午後3時28分

【会 場】八千代町役場 町長室

【出席者】

（構成員）野村町長、関教育長、染野教育長職務代理者、松村教育委員、
赤荻教育委員、谷中教育委員

（事務局）馬場秘書公室長 小林教育部長 市村秘書課長 大里補佐兼係長 坂本係長

【議事内容】

1. 開 会

- ・午後2時 馬場秘書公室長、開会を宣言する。

2. 挨拶

- ・野村町長
- ・関教育長

3. 協議事項

- （1）町教育関係施設（学校、中央公民館、総合体育館、町立図書館、歴史民俗資料館、B&G海洋センター、公園）の今後の活用等について

松村教育委員

学校の合併とか統合というものが固まったわけではないので、これは提案です。民俗資料館が狭くなってきたとか、資料を組む場所が減ってきた、少なくなってきたという話を聞きましたので、学校自体を資料館としてみる。あと、もう1つ、資料館の方で提案がありまして、町民であっても入館したことがないとか、何を置いてあるのかわかんないとか、入ったことない人が多いので、資料館自体を、この役場のどこか一室とかに収めて、役場でしたらみんな来るじゃないですか。そのついでに見てもらえるように、スペースを作ってみてはどうかなって。新しく立てても来客が少ないと、結局のところは修繕するお金がもったいないかなってというのが率直な意見です。

学校の方に戻しますと、企業に貸し出すとか、自分の子と話した時の子どもからの1つ提案として、外国人の住民子どもたちが増えるのであれば、インターナショナルスクールとかで貸しだす。今の学校に外国人の生徒を入れて先生たちが見るのは、収容できる人数、対応できる学校が限られてしまうから、インターナショナルスクールなんかを企業誘致として使えば無駄にならないのでは。

総合体育館とか公民館、体育館、海洋センターを、複合施設に。プールは使える時期も限られている、使うと人たちも限られている。使う人が限られているとなると、もったいないかなっていうのがある。

もし複合施設として考えているのであれば、それぞれの場所に建設するよりも、その複合施設として、公民館、体育館、保健センターなど、1つの複合施設として建てて、プールに関しては1年中使えることになるので、例えば、そうですね、中学校で部活がない、水泳部とかね、一応形は水泳部としてあるけど、あかやまとか下妻とかに行っている子たちに使わせてみる。あとは町民も会員制にする。収入を得る部分でも会員制としてのプールにするのはどうか。

図書館については修繕するというよりは、図書館の近くに公園を隣接する、もしくは図書館内、又は外、どちらでもいいですけど、人が集まれるようなカフェスペースを作る。都市型の図書館って言いますか、カフェが中にあったり、隣接してたりとかも。子どもが図書館で探し本を読んでいる間に親たちもちょっと休めるスペースだったり、子どもと親が別の目的でも同じ場所に入れるっていう空間があると、人も集まりやすいし、お孫さんたちも来やすい。防犯上の対策を練った上で、図書館の近くに公園ができれば、やっぱり人が集まる1つの理由にはなるのかな。と思います。

染野教育委員

松村さんと同じような考えです。学校については、企業に貸す方がいいのかな。統合した場合は、歴民や保健センターとして活用する方法があるのかと。

BGの修繕は、別の場所に作り直すって方法もあるでしょうけど、学校が空いたところに、作り直してみてもいいかな。

中央公民館に関しては、あまり手をかけないで、総合体育館と中央公民館はこの役場周辺に作るのがいいのかなって感じですね。1つ思ったのは、駐車場の問題どうするのかということ考えた時に、役場との間の道路が邪魔ですから、道路をなくして広くして、大きい敷地で作った方がいいのかな。

また公共施設の視察に行った時に、階段式ホールがあるといいと思いました。可動式で、時には広く使えるような機能が必要かと思う。さらに日本の気温が高くなっているの、緊急避難場所としての利用時を考えることも必要かなっていう感じですね。

図書館について、北側の芝生をなにか活用しているのかなと思いました。あそこに公園がいいなと思ったんですけど、家内に相談したら、静かに本を読んでいるすぐ外で騒がれては、という話でした。確かにそうです。ただ芝生の活用もあのままじゃもったいないのかなと思いました。

町内の公園について実際自分も孫を連れて行ったことあるんですけど、遊べるのは中結城地区公園ぐらいしかないのかなって感じもしました。古河のネーブ

ルパークや境にも公園がある。子を連れてきているんですね。ですから、八千代も、みんなが集まる町民公園に、子どもたちが安全に遊べるような遊具などを設置するといいかと思う。

赤荻教育委員

私自身、子育て世代であって、幼稚園と小学校、中学校、高校と、子どもがいます。その目線と、農家なので農業の目線ということ考えた時に、各小学校の体育館は災害避難場所になるのかなとは思いますが、学校については民間企業の誘致とか思いながらも、魚の養殖やってみたりすると、そこで雇用も生まれるし、子どもたちが見学とか研修もできるし、すごく面白いんじゃないのかなと思います。

あと、農業目線で言うと町の外国人人口が10パーセントぐらいなので、空き学校を宿舎だったり、外国人が集まれるスペースだったり、食事できるスペースだったり、そういう部分に使える施設はないのかなっていう部分はちょっと思いました。

今、子育て世代のパートさんが15名ぐらいいますが、意見を聞いてきたら公民館や体育館を総合的に作ってもらって、ジムとか子育て支援の施設とか。外に公園があったり、一つの敷地に大きな施設がいいと話をしていました。特に雨の日は極端に遊べる場所が少なくて、皆さんイオンに行っている。あとは図書館なんかも、自習室みたいなものがあるといいという話や、小さな売店とかあったら利用しやすくいいな、なんていうお話もありました。

谷中教育委員

施設っていうのは稼働率が上がってなんぼなんで、町民にどれだけ利用していただくかが課題になるかと思います。町民が足を向けやすいような便利な総合的な複合施設を目指していくような工夫っていっぱいあると思います。

今ちょうど老朽化でいろんな施設が修繕必要になってくるわけですが、それを今までの状態と同じように修繕していくと、かなりコストがかかりますよね。老朽化施設がいっぱいあることは、逆に言えば、総合施設みたいなものを建設するいいチャンスだという風に捉えることもできるかと思います。いずれにしろ、お金がかかるので分散してそれをやっていくっていうのは効率が非常に悪い。やはり資金投入するんだったら集中して投入していかないと。しかも、世の中のその情勢って言いますか、町民もこれだけ減少して昔ほど教育施設が分散して必要なのかっていう形を見直していく必要もあると思います。

これはもう学校の統廃合と一緒にですね。学校も7校あるわけですが、7校に分散して必要なのって言った時に、これだけ人口が減ってきて子どもたち

が減ってきた現在、統合して効率化を図って、より予算を集中してそこに投下して子どもたちのためにやった方がいい。やっぱり施設も同じで、人口が多かった時代の施設がそのまま必要なのか、統合のチャンスではないか。本当に「相応な施設であること。」が、すごく大事だと思います。それに、予算の絡む問題ですので教育施設というカテゴリー分けしないで、教育と福祉と防災を統合した形で、総合した施設を作ってもらえれば。

統廃合がこれからあった時に、廃校にしたのはいいのだけど、校舎が負の遺産にならないように。維持管理だって、壊すにしたってお金がかかりますからね。全て町主導でなくて。住民の方に参画していただいて地区が中心になって運営していただくような、コミュニティで活用する方法を模索してはいかがでしょうかね。地区によっては、お店を入れて買い物を便利にしたいって言えばお店に入ってもらったっていいですし、学童保育なんかがあってもいい。当然、今学童をお願いしている幼稚園さんとかいろいろの方とも連携していかなくちゃならないのですけども。また老人の老人福祉に関する場所の提供とか。

古河に農業の専門学校を誘致するって話が新聞に出ていましたね。八千代は農業を中心産業としてやっていくのであれば、そういう学校の誘致をして教育施設で廃校になったところを貸し出すのもいいのではないかな。

町長

ご意見ありがとうございます。皆さんと同じような考えで私もいます。色々な施設が古くなっている。全部いっぺんに更新するほどの財政的な体力はない。意見にもあった通り、複合施設は魅力的に見える。公民館を建て替えるのが優先かと思うのだが、建てる場所としては役場周辺が良いとなるとプールが邪魔になる。プールの移設を先にして、土地を開けた上で公民館を建て替えて出来上がったなら今の公民館を壊すという流れがいいのかなと考えています。プールは町で1つにしてランニングコストを抑えたい。

統合後の空き学校にはグラウンドを公園にして勤労者アパートのようなモデル的な施設にしてもいいかと思っています。

公民館を役場周辺に作ると施設が中結城に集中してしまうことで不公平だとの声もある。だが、少子化も進み、学校の統廃合については理解を得ている。今後も話し合いを続けていきたい。